

事業所名

児童発達支援・放課後等デイサービスモモの家

支援プログラム

作成日

2024年

11月

1日

事業所理念		一人一人に寄り添った療育（発達支援）を通して、自ら伸びていこうとする素地を養い、社会の中で生きていく力を身に付けさせる。							
支援方針		1. 子ども一人一人の発達や特性が異なることに留意して、個々の子どもや保護者のニーズに合わせた療育・指導の計画を立てる。 2. 療育・指導においては、子どもが意欲的に取り組める課題設定に心掛け、自ら課題に向き合うよう促し、達成感を持たせる。 3. 評価に当たっては、療育・指導時の様子に加え、家庭、所属所、地域社会での通所児の状態像の変容もとらえ、総合的な判断のもと評価をする。 4. 常に研鑽（観・知識・技術の蓄積）に励み、情報や技術を共有し、事業所として一体感のある療育・指導に努める。							
営業時間		9時	0分	18時	0分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支援内容									
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 健康状態の把握。 生活リズムの把握と、生活習慣の形成を促す。 基本的な生活スキルの獲得。 家庭環境の調整。 							
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 日常生活に必要な動作の獲得。・外部講師を招いての体育クラス開催（毎週木曜日） 遊びを通して、粗大面、微細面の向上を促す。 感覚の偏りに対する環境調整。 							
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 発達段階に応じた、概念の形成や知識・理解の習得のための支援。 感覚や認知の偏りからくる行動の困難の予防、適切な行動への対応の支援。 							
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 理解言語を増やすとともに、発話意欲を高める支援。 言語理解と表出言語の支援。 コミュニケーションとしての言語の活用。 							
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> 身近な人と信頼関係を築き、周囲の人と安定した関係を形成する支援。 一人遊びから共同遊びへの支援を通して、社会性の発達を促す。 自己理解と感情のコントロールのための支援。 集団に参加するための手順やルール理解、仲間と遊ぶための支援。わらべうたや昔遊びを活用しての他者とのやり取りを学ぶ。 							
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> 子どもについて保護者と共通理解を深める。 家庭内の環境の調整の助言 			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> こども園、保育所等に入園する場合の引継ぎ。 就学の際に学校への引継ぎ。 		
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> こども園等との連携。・こども園等への訪問。 子育て支援主催の親子教室への協力。・相談支援事業所との連携。 要対協への参加。 			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> 職員（事業所内）研修 外部講師を招いての研修 外部研修への参加 		
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> 季節に応じた製作 夏まつり 水遊び 虫とり 雪遊び クリスマス まめまき 等 野外活動 							